

インフラ整備70年 講演会(第13回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

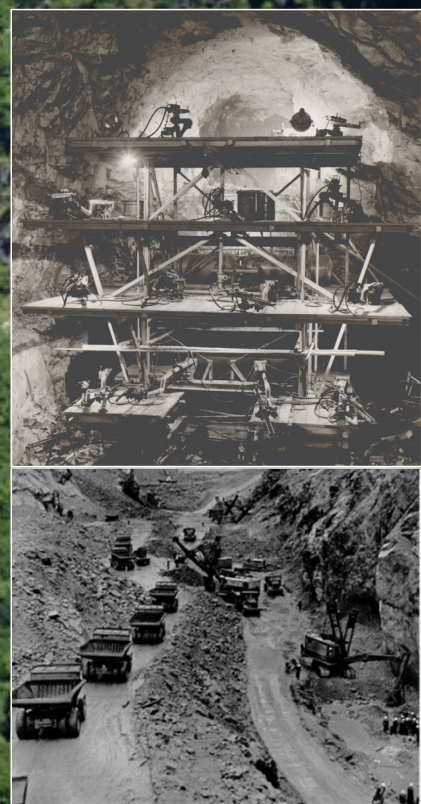
「暴れ天竜に築いた佐久間ダム —戦後土木技術の原点—

<講演プログラム>

1. 開発経緯と時代背景
2. 記録映画「佐久間ダム」(抜粋)
3. 佐久間ダムの施工
4. 佐久間以降の開発と今後の期待

<講演者>

嶋田 善多 (電源開発(株) 常務執行役員)
佐藤 俊哉 (電源開発(株) 執行役員 土木建築部長)
池上 徹 (株)安藤・間 取締役副社長 建設本部長)



写真提供：電源開発(株)、(株)安藤・間

2019年9月26日 (木) 講演会：17：30～19：30 (受付開始：17：00～)
交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓ホール
定員：300名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。
*講演会終了後、軽食による交流会を予定しています。
*会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

1956年に完成した佐久間ダム・発電所は、停電が日常化していた電力逼迫の時代に応えた大型水力発電事業であり、海外から導入した大型機械化施工の実績は後続の土木プロジェクトに広く展開され、「戦後の土木技術の原点」と位置付けられている。

また、天竜川(暴れ天竜)の激流や、わずか3年という厳しい施工条件を克服した工事でもあり、当時の関係者の熱意と苦労は大変興味深いものがある。

本講演では、当時の状況や工事内容、そして現在も活躍するダム・発電所の今後の期待などについて、事業者とダム請負会社の方からご講演いただきます。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

《講演者略歴》

嶋田 善多 (電源開発(株) 常務執行役員)

佐藤 俊哉 (電源開発(株) 執行役員 土木建築部長)

池上 徹 ((株)安藤・間 取締役副社長 建設本部長)

会 費

【講演会】

学生・75歳以上の方 : 無料
一般の方 : 2,000円

【交流会】

学生・女性の方 : 無料
一般・75歳以上の方 : 2,000円

*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にてメールにてご連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: infra70@icca.or.jp (担当: 酒井、三浦、大串)

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第14回講演会 2019年10月25日(金) 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「スプロールで激甚化した都市水害に挑む《鶴見川総合治水》」(仮)

講演者: 近藤 徹、福田 昌史、佐藤 直良

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール